

## 平成27年度 横浜市踊場公園こどもログハウス維持管理計画概要書

指定管理者 公益社団法人とつか区民活動支援協会

項 目	内 容
1 施設の維持管理体制	(1) 館長 1人 下郷小学校コミュニティハウス館長と兼務 (2) スタッフ 10人 常時2人体制のローテーション
2 施設の維持管理に関する考え方	(1) 定期清掃 床清掃年12回、窓ガラス清掃、壁、天井等清掃、網戸清掃各年2回、換気扇清掃年4回 (2) 機械警備 常時 (3) 害虫駆除 全館クリーンアップ年2回、 (4) 消火器点検 年1回 (5) 電気設備点検 年1回
	施設の清掃 幼児、こどもは裸足で遊ばせることから、2名のスタッフの清掃分担、手順を明確にし、隅々まで落ちのない清掃を行うように努めています。 Aスタッフ 掃除機をかける。テーブルを拭く。床を拭く。 Bスタッフ エントランス・玄関を掃く・拭く、下駄箱とすのこを拭く、トイレ・流しの掃除、ベランダ掃除・モップがけ、花の水遣り等
	施設の点検 幼児、こどもの安全について管理の責任を持つという強い使命感を持って施設の点検を行っています。 午前3回、午後2回の見回りを実施し、施設、遊具の安全確保を図っています。
	植栽の維持管理等その他の維持 季節を感じ心豊かになるように出入口脇に花壇を設置している。花の種、球根は緑の協会『花やぐまち事業』から購入しています。夏の日差しを弱くするゴーヤカーテンを実施しています。 公園愛護会のじょうろを保管している。美化活動に協力できる時は、花壇の水遣りや広場の清掃も行うようにしています。
3 施設の安全管理に関する考え方	屋内施設であることから、人と人との接触事故が予想されます。2名のスタッフのうち1名はこどもの動きを常に見守る体制をとっています。また、利用するこどもが約束事や、遊具の使い方を理解するように図やイラストを使ったパンフレットを学校に配布したり掲示したりして事故防止に努めています。事故発生時、迅速に的確に行動できるよう定期的に訓練を実施しています。

※施設の維持管理の内容がわかる各保守管理等の仕様書等を添付してください。

事業計画書様式 2 - 1

平成 27 年度 踊場公園こどもログハウス 指定管理者事業計画書			
団体名	公益社団法人とつか区民活動支援協会		
代表者名	理事長 原 一男	担当者	
団体所在地	横浜市戸塚区上倉田町 4 4 9 番地 - 2		
電話番号	8 6 5 - 3 9 4 6	FAX 番号	8 6 5 - 3 9 4 9

1 平成27年度の管理運営に関する基本方針について

(1) 区政運営上の位置づけ

戸塚区では将来を担うこどもの育成に向けて区政運営上の基本目標として「とつかハートプラン、子育て応援事業」を掲げています。子どもログハウスは、こどもの心身の発達に大きな役割を果たす重要な施設であり、こどもの居場所、遊び場所となっています。また、近年では、子育て中の若い保護者も多く集まる場になっています。公益社団法人とつか区民活動支援協会は、将来を担うこどもの遊び場所として、求められる公共性を十分に理解し、業務を円滑、適切に執行することが区政基本目標の実践の場に位置づくことと捉え、引き続き充実に向け推進します。そのため以下のことを基本としてログハウスの管理に努めたいと考えます。

(2) 管理運営に関する基本方針

- ア こどもは冒険心かられる遊びにいつも夢中です。一人ひとりのこどもの見守りを通して、自分のやりたいことを自分の力で探す自主性や失敗を恐れず自ら考え行動する勇気、困難から逃げずにやりぬく根気、こうした強さを育む施設としての管理にあたります。こどもの遊びは、本来、仲間とのかかわりで成り立つものです。時には、地域の支援を受けながら自主事業を計画し、遊びを通して友だちと交流し、仲間とのかかわり方を学んでいける施設としての管理にあたります。
- イ 異年齢のこどもたちが利用する屋内施設です。こども同士の接触事故や遊具からの転落事故の可能性があります。遊びの主人公はこどもであることを常に念頭におきながらも、こどもたちに対しては、危険予知判断と適切な助言が必要となります。こども一人ひとりの見守りを日常化し、館内外の清掃、遊具の点検、巡回点検にも万全を図り、安全で快適な遊びができる施設としての管理にあたります。
- ウ 親子で楽しめる新たな自主事業を行い、子育て支援や親子の交流ができるような居場所づくりを行います。
- エ 子どもの放課後の遊び場としての居場所づくりのための自主事業を新たに行います。
- オ 「ログ新聞」「チラシ」「町内会掲示ポスター」「HP」を通して利用情報の提供に努力し、どの子も利用しやすい施設としての管理にあたります。

事業計画書様式 2 - 3

2 平成27年度の施設の運營業務について

- (ア) 利用者へのサービスの提供
- (イ) 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方
- (ウ) 利用者会議の開催の考え方

(ア) 利用者へのサービスの提供

利用者がこども、幼児、中学生であることから、スタッフは一人ひとりのこどもの理解に努めることを基本に、こどもの自己肯定感や創造性、主体性が育つように接します。

(1) 親切、丁寧、笑顔をもットーにした対応

「夢中で遊ぶこどもたちに意欲と思いやりが育つよう心がけるポイント集」を身近に置き、こどもの名前を覚えることやこどもの理解を基本においた心の通う接遇に努めます。

(2) 安全・安心な遊び場の提供

遊具の管理、日常の保守点検、こどもの見守りに細心の注意をはらい、夢中で遊ぶこどもたちが安全に安心して遊べるように心がけます。

(3) ログハウスの花壇に花の苗や球根を植え付け。来館者が季節を感じられるようにします。来館の子どもにも参加を呼びかけ、土に触れる経験の機会を増やすと共に、ログハウスを来館の子どもと一緒に育てるような気持ちの意識付けをします。

(4) ログハウスを利用しやすい受付案内

スタッフ2名のうち、1名は受け付け窓口に向かって座り、1名は館内を見渡せる位置に座り、利用者だれでも声を掛けやすいよう心の通う接遇に努めます。

(5) 適切な利用情報の提供

掲示物や印刷物の漢字にはルビをふったり、図やイラストを取り入れたり工夫を重ね、誰でも理解しやすく読みやすい掲示物、印刷物の情報提供に心がけます。

(6) 広報・PRの実施

- ・年3回発行のログ新聞を各町内会の会合や近隣小学校4校（汲沢小・東汲沢小・葛野小・矢部小）に届け、広く地域に情報を提供していきます。
- ・協会のホームページで各事業の紹介をするほか、戸塚区役所の「横浜カレンダー戸塚区お届け便」に情報を提供していきます。

(イ) 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方

(1) 利用者が意見や苦情を述べやすいように、施設入口に「感想箱」を設置し、利用者の質問や意見の解決策を検討します。回答は館長が目を通し、全職員で対応するシステムとします。また、回答を公表し、利用者に親しまれるログハウスを目指します。

(2) 利用者や地域住民のニーズの把握に努めるよう利用者アンケート、地域アンケートを実施します。集計結果と改善策を公表し利用者ニーズをいかした運営改善に心がけます。

(3) 館長は踊場地区連合町内会常任理事会に出席し、地域の要望収集とログハウスのPRに努めます。

3 平成27年度の施設の経営について

(ア) 利用者数の目標、利用料金収入の計画

(イ) その他事業収入等(自動販売機、印刷機等)の計画

(ウ) 管理経費の節減計画

(ア) 利用者数の目標、利用料金収入の計画

年間36000人(月3000人)の利用者を目標とします。

施設の広さに余裕があるわけではないことから、安全確保上目標値にこだわるわけではありません。しかし、区内に1つだけの屋内こども向け無料の遊び場ということで、できるだけ多くのこどもや保護者にログハウス施設を知ってもらえるように協会ホームページ等でPRに努めます。

踊場公園こどもログハウスのさらなる発展を求めて、踊場地区連合町内会の各種団体を中心に北汲沢地区連合町内会とも連携協力して、青少年の健全育成を目標に、数々の自主事業を実施しています。イベント開催を契機に、これまでログハウスを利用しなかったこどもたちも親しんで利用してくれるようになりました。

今年度も、子どもや地域のニーズを敏感にキャッチし、興味・関心に応じた、親しみやすい自主事業を計画・展開し、たくさんのこどもの利用増を図ることに努めます。

利用料金収入計画はありません。

(イ) その他事業収入等(自動販売機、印刷機等)の計画

利用者からのアンケートで「参加費がかかっても参加したい」自主事業について検討し無料では実施不可能な事業については受益者負担の考えから参加費をいただくことにします。

(ウ) 管理経費の節減計画

- 自主事業の材料はできるだけ廃品活用を心がけます。現在も文具は最後まで使い切るなど、少ない予算を効率的に執行しています。
- コピー機は使用時のみ電源を入れます。
- ファックス用紙は不要になったコピー用紙を使用します。
- 来館者に呼びかけ館内のゴミの発生を最小限にとどめます。
- 管理費に関わる委託契約については、競争性を高めるとともに、複数年契約など経費の削減を図ります。

## 事業計画書様式 2 - 5

### 4 平成27年度の事業の実施について

#### (ア) 自主事業の基本的な考え方

#### (イ) 自主事業別計画（様式3, 4に記載してください。）

#### (ウ) その他の事業の実施

#### (ア) 自主事業の基本的な考え方

子どもたちが自分で考え、創意・工夫を加味しながらの遊びは、それが主体的な行動であるので極めて魅力的だといえます。また、仲間との遊びを通して、いろいろな感情や意欲、判断力、認識力の育ちも期待することができ、遊びは子どもたちの人格形成に大きな影響を与えているといえます。一方で、平日の午前中や週末などの時間帯には、乳幼児をつれた若い父母の姿も増えてきました。

そこで、以下のことを自主事業の基本的な考えとし、乳幼児から青年期前期の中学生までの年齢層に偏らない自主事業を展開します。そして、子育て中の父母には「子育て支援」の自主事業を行い「交流の場づくり」も行います。

- (a) 四季折々の伝統的行事の体験や、親子共同制作、また、日常の要らなくなったものに手を加え、生活を豊かにするものや自分の遊びに役立つもの、一緒に遊ぶ楽しさが実感できるイベントを提供します。

具体的には、季節ごとの壁面飾り工作・七夕まつり・クリスマス会・大学生と一緒に工作教室・スタッフと一緒に集団遊び、ログハウスに花を咲かそう・ママとベイビーのお絵かき教室、親子で楽しい体操教室、など

- (b) 地元町内会の皆さんや中学生ボランティアの皆さんの協力をいただき、世代間の交流を通して、こどもの遊びに広がりをもたせ仲間意識を深める事業を提供します。

具体的には

- ・こどもの日イベント（青少年指導員連携）
- ・夏休みイベント（中学生ボランティアと連携）
- ・正月の昔遊び（老人会と連携）
- ・文化まつり出張工作（地域と連携）
- ・おはなし会（地域と連携 毎月第4火曜日）

- (c) 自主事業の終了時にはアンケートを取り、事業の内容や感想、要望など参加者のニーズの把握に努め、魅力ある事業提供に努めます。

#### (イ) 自主事業別計画

別紙記載

5 平成27年度の施設の運営体制等について

(ア) 職員の配置計画

(イ) 緊急時の連絡体制

(ア) 職員の配置計画

館長

・半日を単位として週2回ログハウスに勤務し、スタッフの指導と助言にあたります。

スタッフ

○10名によるローテーションの勤務体制をとります。

時間帯	勤務時間	配置職員数
9:00~13:00	4時間	2名
13:00~17:00	4時間	2名

○ スタッフの日常業務

- ・ 受付                      ・ 安全・快適な遊びのための見守りとこどもたちへの助言
- ・ 館内外の日常清掃                      ・ 利用前後の遊具の確認                      ・ 巡回点検
- ・ 誤った使用方法など事前の注意事項の表示と徹底                      ・ 事故災害等への対応
- ・ 自主事業の企画立案及び実施                      ・ 利用状況の把握と報告書作成送付
- ・ 運営に付随する軽易な庶務経理事務                      ・ 貸出書籍、ロッカーの対応
- ・ 個人情報保護のため、当日分のロッカーキー貸出票のシュレッター掛け

(イ) 緊急時の連絡体制

- 館長連絡先や協会事務局、区役所、医療機関、警察、消防、警備会社、土木事務所等の連絡先を電話機前に貼り付け緊急連絡体制がスムーズに運ぶようにします。
- 館長不在時には第一報を協会事務局に報告して指示を仰ぎ、意思決定に手間取らないようにします。
- ミーティングでは常に危機管理マニュアルに触れた研修を重ねます。また、新年度早々「不審者侵入」、「火災」、「大地震」、「高い所からの落下」の事態を想定したスタッフ対応訓練を実施し、どのスタッフも緊急時的確な行動が迅速にとれるようにします。
- 当施設は戸塚区と災害時協定を締結しており、緊急時には帰宅困難者等の一時滞在施設となります。水、ビスケット、トイレパック、アルミブランケット等の帰宅困難者用備蓄品を管理し緊急時に備えます。
- 大地震等の緊急時には、館長はこどもの安全を守ることを第一とし、直ちにログハウスに向かいログハウスの体制を整えます。同時に人的物的被害を事務局に報告します。
- 平成25年3月、当施設に自動体外式除細動器(AED)が設置されました。毎年10月、消防署による救急救命手順の訓練を受け、緊急時の活用にあてまいます。

## 平成27年度踊場公園こどもログハウス自主事業計画書

	事業名	①募集対象	自主事業予算額					
		②募集人数	総経費	収入		支出		
		③一人当たり参加費		委託料	参加費	講師謝金	材料費	その他
子育て支援	おはなし会(年間9回) 8, 12, 1月は休み 第4火曜日	幼児と保護者	¥5,000	¥5,000	¥0	¥5,000	¥0	
		特に定めず						
		0円						
	(新規)手遊びと歌遊びのお話会 10月、12月、1月	幼児と保護者	¥3,000	¥3,000	¥0	¥3,000	¥0	
		特に定めず						
		0円						
	子育て相談の日 4月～3月 毎月1回	幼児と保護者	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	
		特に定めず						
		0円						
	(新規)ママとベビーのお絵かき教室 6月 1回	幼児と保護者	¥3,000	¥2,000	¥1,000	¥3,000	¥0	
10組								
100円(1組)								
(新規)親子で楽しい体操教室 5月、7月、9月 3回	幼児と保護者	¥15,400	¥1,000	¥14,400	¥15,000	¥400		
	36組							
	400円(1組)							
季節の行事	(新規)こいのぼりの壁面飾りづくり 4月 1回	利用者	¥800	¥800	¥0	¥0	¥800	
		100人						
		0円						
	たなばた祭り 7月 1回	利用者	¥1,200	¥1,200	¥0	¥0	¥1,200	
		100人						
		0円						
	(新規)ハロウインの壁面飾りづくり 9月 1回	利用者	¥500	¥500	¥0	¥0	¥500	
		100名						
		0円						
	(新規)クリスマスの壁面飾りづくり 11月 1回	利用者	¥500	¥500	¥0	¥0	¥500	
100名								
0円								
正月イベント: 昔の遊び 1月 1回	利用者	¥10,000	¥10,000	¥0	¥10,000	¥0		
	100名							
	0円							
(新規)おひな様の壁面飾りづくり 2月 1回	利用者	¥500	¥500	¥0	¥0	¥500		
	100名							
	0円							
放課後遊び	子どもの日イベント 5月 1回	利用者	¥5,000	¥5,000	¥0	¥5,000	¥0	
		特に定めず						
		0円						
	6月の工作 6月 1回	利用者	¥1,000	¥1,000	¥0	¥0	¥1,000	
100名								
0円								



放 課 後 遊 び	夏休み工作(大学生と一緒に) (新規)	利用者	9月 1回	30名	¥11,000	¥8,000	¥3,000	¥8,000	¥3,000	(助手謝金含む)	
		100円									
		0円									
	夏休みイベント(中学生と一緒に)	利用者	8月 1回	100名	¥7,500	¥7,500	¥0	¥7,500	¥0		
		0円									
		0円									
	放課後の遊び(スタッフと遊ぼう) (新規)	利用者	5月、9月 2回	50名	¥2,000	¥2,000	¥0	¥0	¥0	¥2,000	(傷害保険)
		0円									
		0円									
	(新規)ログハウスに花を咲かそう	利用者	6月、12月 2回	20名	¥3,000	¥3,000	¥0	¥0	¥3,000		
0円											
0円											
(新規)ログハウス肝だめし会	利用者	8月 1回	30名	¥2,000	¥2,000	¥0	¥0	¥2,000			
	0円										
	0円										
春の工作	利用者	3月 1回	100名	¥1,000	¥1,000	¥0	¥0	¥1,000			
	0円										
	0円										
その他	文化祭り参加	利用者	11月 1回	60名	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0		
		0円									
		0円									
クリスマス会	利用者	12月	100名	¥16,000	¥16,000	¥0	¥16,000	¥0			
	0円										
	0円										
合 計				¥88,400	¥70,000	¥18,400	¥72,500	¥13,900	¥2,000		

事業ごとに別紙に記載してください。

## 踊場公園こどもログハウス自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
おはなし会 手遊び、歌遊び  (子育て支援) (読書活動推進)	(目的) ・スタッフやに地域ボランティアによる手遊び、読み聞かせを通して物語のおもしろさを体験する。 ・若いお母さんどうしの交流の場とする。  (内容) ・0歳～未就学児童対象。親子参加。 ・毎月第2火曜日 午前11:00から20分程度 ・手遊び、絵本の読み聞かせ、体を使った遊び	毎月第4火曜日  年間12回
事業名	目的・内容等	実施時期・回数
子育て相談の日 (子育て支援) (地域協力)	(目的) ・地域の子育て支援ボランティアグループと連携して、気軽な子育て相談の場とする。 ・若いお母さんどうしの交流の場とする。  (内容) ・0歳～未就学児童対象。親子参加。 ・毎月第4月曜日 午前11:00から20分程度	毎月1回 (第4月曜日) (8、12月は除く)  年間10回
事業名	目的・内容等	実施時期・回数
(新規) ママとベイビーの お絵かき教室 (子育て支援)	(目的) ・家庭で乳幼児が初めて描く「絵」に接し、その絵の感想や描き方の対応などで、戸惑いの声が聞こえてくるため、絵の専門講師から母親の疑問に答えてもらう。  (内容) ・乳幼児が自由にクレヨンなどを使い絵を描いてみる。 ・我が子が描いた絵について絵の見方などを参加者が一緒に学ぶ。	6月 1回
事業名	目的・内容等	実施時期・回数
(新規) 親子で楽しい 体操教室 (子育て支援)	(目的) ・親子で体を動かして楽しく遊んだり、リズム体操をすることで親子のスキンシップを図る。 ・若いお母さんどうしの交流の場とする。  (内容) ・親子で体操を行い楽しく遊ぶ ・リトミックも入れ、音楽に合わせて楽しく体を動かす ・講師は戸塚スポーツセンターで活躍中の講師に依頼。	5、7、9月 各1回ずつ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
(新規) 季節の飾りを作って 壁面に飾る	(目的) ・5月こいのぼり、10月ハロウィン、12月クリスマス、 3月のひな祭りなど季節の行事をとらえて壁面飾りを利用者 とスタッフが創って飾ることで共に「ログハウスを育てる」 気持ちを育てる。 (内容) ・折り紙、画用紙などを使って季節ごとのテーマに沿った 大きな壁面飾りをみんなで協力して作る。	4、9、11、2月 各回 約7日間
事業名	目的・内容等	実施時期・回数
正月イベント (地域老人会の協力)	(目的) ・地域の人から昔の遊びを教えてもらうことにより、自分の 遊びをさらに広げる。 ・遊びの教示を受けることにより、地域の一員であることを 自覚する。 (内容) ・未定(地域と相談) ・今年度は踊場地区連合町内会の方の協力をお願いします。	1月中旬 1回
事業名	目的・内容等	実施時期・回数
七夕祭り	(目的) ・館内2階に届く大きな笹に願い事を掛けたり、折り紙で 飾りを作り、昔からの伝統的な七夕行事を体験する。 ・一人ひとりの短冊が大きな七夕飾りとなり共同力を実感できる。 (内容) ・短冊に願い事を書く。 ・折り紙を使って天の川や奴さん、ちょうちん等を作る。	6月末～7月7日 約10日間
事業名	目的・内容等	実施時期・回数
こどもの日 イベント (青少年指導員 の協力)	(目的) ・青少年指導員の方に、作って遊ぶ楽しさを教わる (内容) 午前10時～12時 ・頭をひねりながら自分が気に入ったおもちゃを作る。 ・作ったおもちゃを使って遊ぶ	5月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
6月の工作 (ファミリーデイ)	(目的) ・毎年実施していた5月と6月の母の日と父の日工作を、「6月の工作、ファミリーデイ」としてログハウスで手作りプレゼントを作り、大切な人に感謝の気持ちを伝える。  (内容) ・ファミリーデイの贈り物にふさわしい作品を作る。 ・感謝の気持ちの手紙を添える。	6月 2日間
事業名	目的・内容等	実施時期・回数
(新規) 夏休みの工作 (大学生と作る)	(目的) ・工作イベントはログハウスで遊ぶ子どもたちに毎回とても人気があります。今回は大学生のお兄さんやお姉さんから、工作を学びます。 普段遊ぶことがない大学生と接し、異年齢交流も図ります。  (内容) ・工作物は未定(大学生と相談) ・大学生の説明を聞きながらおもちゃを作って遊ぶ。	9月 1回
事業名	目的・内容等	実施時期・回数
夏休みイベント  中学生ボランティア の協力	(目的) ・中学生ボランティアから、不用品に手を加えて自分のおもちゃを新たに作ることを学ぶ。 ・中学生ボランティアと一緒に作ったおもちゃを使って遊ぶことを通して、異年齢交流の関わりを広げる  (内容) ・中学生の説明を聞きながらおもちゃを作る。 ・できたおもちゃで遊んだり、大会を開いたりする。 ・戸塚中学校、汲沢中学校との連携を予定している。	8月 2日間
事業名	目的・内容等	実施時期・回数
(新規) 放課後の遊び スタッフと遊ぼう	(目的) ・ゲーム機などが小学生の生活の一部となった昨今、子どもたちは集団で楽しく遊ぶことが少なくなっています。ログハウスの近くにある広場でスタッフと思っきり集団の遊びをします。ログハウスのスタッフが、遊びを作ることで、子どもは、皆で遊ぶ楽しさを再確認します。  (内容) ・スタッフが子どもだったころの集団遊びの中から遊びを紹介して一緒に楽しく遊びます。 ・だるまさんがころんだ、ケンケンパ、じゃんけん遊び等	5、9月 各1回ずつ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
(新規) ログハウスに 花を咲かそう	(目的) ・土に親しむ機会が少なくなっている小学生と一緒に、ログハウスの周辺に季節に応じた花の苗や球根を植えます。自分が植えた花苗が育ち、花が咲く様子を来館のたびに観察できます。スタッフと行い、ログハウスと一緒に育てる気持ちを共有します。  (内容) ・5月と9月にログハウスの前庭へ植え付けをします。	5、9月  各1回ずつ
(新規) ログハウス 肝だめし会	(目的) ・26年度の大規模修繕工事が終了し、安心安全なログハウスになりました。子どもたちに大人気の地下室の壁や床もペンキ塗り直しで新しくなりました。子どもに人気のある地下室で「肝だめし」を行い楽しくも怖い夏の遊びを体験します。  (内容) ・地下室の中へ様々な工夫で仕掛けを作り子どもたちに肝だめしを体験してもらう。	8月  1回
事業名	目的・内容等	実施時期・回数
春の工作	(目的) ・3月のひな祭りにちなみ、楽しく誰でもできる工作を作る。春休み中の1日を友達と工作づくりで共同体験をする。  (内容) ・工作物は未定 ・スタッフの説明を聞きながらおもちゃを作って遊ぶ。	3月  1回
事業名	目的・内容等	実施時期・回数
踊場文化まつり  (出張工作)	(目的) ・地域の文化活動発表の場に出かけ、出張工作を行うことによって、地域との連携を深める  (内容) ・未定	11月

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
クリスマス会	<p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・サンタさんや友達といっしょにクリスマスイベントを通して楽しく時を過ごす。</li></ul> <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・今年度は幼児向けプログラムとして、人形劇グループに実演してもらう。</li><li>・プログラムに歌やゲームもいれ、帰りにクリスマスプレゼントを渡す。</li><li>・力を合わせてクリスマスモニュメントをエントランスに作る。</li></ul>	12月 1回

## 平成 27 年度第三者委託内容一覧

施設名 横浜市踊場公園こどもログハウス

NO	委託期間	委託内容	金額	業者名
	H27.4.1 ~ H28.3.31	消火器点検	¥3,240	(有)東晃防災
	H27.4.1 ~ H28.3.31	害虫駆除	¥32,400	株三共消毒
	H27.4.1 ~ H28.3.31	清掃	¥325,000	株横浜セイビ
	H27.4.1 ~ H28.3.31	機械警備	¥130,000	株K S P
	H27.4.1 ~ H28.3.31	損害賠償責任保険	¥3,000	株コンチネンタル

平成27年度 踊場公園ログハウス収支予算書

(平成27年4月1日から平成28年3月31日)

(単位:円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
(1)経常収益				
事業収益	7,530,000	7,530,000	0	
指定管理料	7,530,000	7,530,000	0	
管理運営委託料	0	0	0	
利用料金収入	0	0	0	
自主事業収入	0	0	0	
自動販売機収入	0	0	0	
コピー・印刷代収入	0	0	0	
その他	0	0	0	
雑収益	0	0	0	
他会計からの繰入金	0	0	0	
【経常収益計】	7,530,000	7,530,000	0	
(2)経常費用				
人件費	6,154,000	6,019,000	135,000	
給与	338,000	360,000	△ 22,000	
社会保険料	22,000	15,000	7,000	
スタッフ賃金	5,790,000	5,630,000	160,000	
通勤手当	2,000	14,000	△ 12,000	
健康診断費	1,000	0	1,000	
勤労者福祉共済掛金	1,000	0	1,000	
事務費	492,000	558,000	△ 66,000	
旅費	12,000	12,000	0	
消耗品費	145,000	180,000	△ 35,000	
会議賄費	2,000	10,000	△ 8,000	
印刷製本費	2,000	5,000	△ 3,000	
通信費	120,000	100,000	20,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	
備品購入費	30,000	35,000	△ 5,000	
施設賠償責任保険	3,000	23,000	△ 20,000	火災保険の加入取止め
職員等研修費	10,000	10,000	0	
振込手数料	1,000	1,000	0	
リース料	162,000	157,000	5,000	
手数料	0	0	0	
地域協力費	5,000	5,000	0	
その他経費	0	20,000	△ 20,000	
事業費	90,000	150,000	△ 60,000	



自主事業費	70,000	80,000	△ 10,000	
図書購入費	20,000	70,000	△ 50,000	
管理費	618,000	766,000	△ 148,000	
光熱水費	0	0	0	
清掃費	325,000	315,000	10,000	
修繕費	50,000	250,000	△ 200,000	実態に合わせて減額
機械警備費	130,000	126,000	4,000	
設備保全費	113,000	75,000	38,000	
公租公課	93,000	37,000	56,000	
二一ズ対応費	0	0	0	
他会計への繰出金支出	83,000	0	83,000	事務局へ 当初予算で計上
【経常費用計】	7,530,000	7,530,000	0	
【当期経常増減額】	0	0	0	